

2009年度

科目名	乳児保育 I		
担当教員	森 宇多子		
配当	教福3(4212)	コード	44430
開期	前期	講時	木曜日4限
		単位数	2
授業テーマ	3歳児未満児の保育を行うについての概念と意義		
目的と概要	<ul style="list-style-type: none"> ・少子化にある今、日本の保育制度の現状について理解を深め、3歳未満児の成長・発達・特徴と保育課題を把握する。 ・乳児保育担当者としての心構え、子ども観、保育観を確立するために、保育原理・知識・技術の基礎を学んでいく。 ・乳児保育を学ぶ上で、多様化の対応として保護者の生活問題を視野に入れた保育や、地域の一般家庭を対象とした子育て支援を充実させていく保育者としての専門性を養っていく。 		
成績評価法	講義時間内に随時、簡単な小レポートを求める(30%)平常点(30%)課題レポート(40%)総合評価する。		
テキスト	乳児保育：科学的観察力と優しい心 / 川原佐公編著；[ほか] 共著. -- 建帛社, 2006.		
参考書	保育所保育指針		
履修に当たっての注意・助言			
講義計画			
第1回 オリエンテーション 第2回 乳児保育の意義 第3回 働く母親のメンタルヘルス 第4回 愛着と自立 第5回 乳児の心と体の育ち(0~1歳) 第6回 乳児の心と体の育ち(1~2歳) 第7回 食事、離乳食の考え方 第8回 睡眠の重要性と世話 第9回 排泄、衣服、清潔の重要性と世話 第10回 遊びの意義と実際 第11回 子育て支援、在宅子育て家庭支援 第12回 愛着の持てる遊具、玩具 第13回 乳児保育の計画と立て方 第14回 保育士の専門性 第15回 まとめ			